

日本リハビリテーション医学会 平成 22 年度第 1 回理事会 議事録

日 時：平成 22 年 4 月 17 日(土) 12 時～14 時

場 所：全国町村会館 第 1 会議室

構成員：理事 16 名，監事 2 名

出席者

理事長／里宇明元

常任理事／赤居正美・上月正博・吉永勝訓

理 事／朝貝芳美・生駒一憲・出江紳一・久保俊一
才藤栄一・住田幹男・椿原彰夫・蜂須賀研二
水間正澄

監 事／江藤文夫・土肥信之

専門医会幹事長／菊地尚久

議 題

I. 報 告

1) 常任理事会報告

里宇理事長から，平成 22 年度第 1 回常任理事会の報告があった。

2) 会員現況報告について

吉永常任理事から，会員現況について報告があった。

3) リハ医育成アクションプラン進捗状況について

上月常任理事から説明の後，役員会終了後に修正版を送信するので，各委員会で委員長とご相談のうえ，早急に意見をだして頂きたい旨の報告があった。

II. 重要審議事項

1) 平成 21 年度収支決算報告

上月常任理事から説明があり，審議の結果，原案どおり承認された。

2) 平成 22 年度収支予算書(案)について

上月常任理事から説明があり，審議の結果，原案どおり承認された。

3) 公益法人制度対応 WG の進捗状況について

上月常任理事から，公益法人申請のための今後のスケジュール及び公益法人制度の伴う定款改正案の主な検討事項(WG の意見)についてのその後の変更状況等の説明があり，種々意見の交換の後，里宇理事長から，本日の報告内容を次期の役員会に引き

継を行うことについて提案があり，審議の結果，承認された。

III. 審議事項

1) 平成 21 年度事業報告並びに平成 22 年度事業計画(案)について(総会資料)

里宇理事長から説明があり，審議の結果，原案を基本的に承認することとし，更に修正がある場合は 4 月 23 日までに事務局に申し出ることとした。

2) 平成 21 年度各種委員会・専門医会活動報告(総会資料)

吉永常任理事から説明があり，審議の結果，原案を基本的に承認することとし，更に修正がある場合は 4 月 23 日までに事務局に申し出ることとした。

3) 第 50 回学術集会会長候補について

里宇理事長から，4 月 8 日付で各役員に送信した第 50 回本医学会学術集会及び 50 周年記念式典に関する検討の経緯ならびに次の提案内容について説明があり，審議の結果，原案どおり承認された。

① 第 50 回学術集会と学会 50 周年記念式典は，中国での ISPRM 開催時期を勘案しながら，いずれも東京で開催する。

② 第 50 回学術集会会長は，水間正澄先生にお願いする。

③ 学会 50 周年式典は実行委員会を組織し，歴代理事長・名誉会員等のご意見・ご協力をいただきながら，本学会を挙げて準備を行なう。実行委員会等の具体的内容については 22 年度新役員体制において議論を開始する。

④ 22 年度予算に，50 周年記念事業の積立金として 500 万円を計上する。

なお，本理事会で推薦が承認した水間正澄第 50 回学術集会会長候補を評議員会及び総会に諮ることとした。

4) 名誉会員の推薦について

里宇理事長から，石神重信先生，土肥信之先生，宮野佐年先生の推薦があり，審議の結果，承認され，評議員会及び総会に諮ることとした。

5) 感謝状贈呈について

里宇理事長から説明があり、審議の結果、原案どおり9名に贈呈することが承認された。

6) Corresponding Member の任期更新について

赤居常任理事から説明があり、審議の結果、原案どおり対象者8名の更新が承認された。

7) 選挙管理委員会委員の交替について

里宇理事長から、辞退する志波直人委員から梅津祐一委員に交替する旨の説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

8) システム委員会特別委員について

赤居常任理事から、山田 深先生を特別委員に委嘱したい旨の説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

9) 医師以外の正会員入会について

吉永常任理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

10) 会員の入退会について

吉永常任理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

11) 診療報酬改定関係

水間理事から次の説明があった。

①がんのリハビリテーション研修会について、これまでの合同会議の検討経緯及び研修会の具体的スケジュール及びプログラム等の提案があり、審議の結果、原案どおり承認された。

②平成22年度リハビリテーション医学に関連する社会保険診療報酬改定について、概要報告を社会保険等委員会で修正を加えて文案を学会誌に掲載することが、承認された。

③第37回リハビリテーション医療関連5団体会議の報告

④Japan Medicineに掲載された今回の診療報酬改定について、吉永常任理事が取材に対応した記事の報告があった。

12) パブリックコメントの取り扱いについての申し合わせについて

生駒理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

13) 認定臨床医の位置づけについて

蜂須賀理事から、認定委員会で検討された認定臨床医の位置づけ(案)について説明があった。また、認定臨床医の位置づけに関連した認定委員会の議論

の内容—背景と現状、今後の方針—について、認定委員会での22年度の検討方針としたい旨の説明があった。

14) 細則 (2)-f 項目による生涯教育研修単位の申請について

椿原理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

15) 専門医会選挙管理委員会委員選出について

菊地専門医会幹事長から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

16) 大学病院リハ科/部における教育・研修に関するアンケートについて

菊地専門医会幹事長から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

17) 専門医会小児リハ SIG 掲示板作成について

菊地専門医会幹事長から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

18) その他

①後援・協賛について

吉永常任理事から説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

IV. 報告事項

1) 各種委員会報告

平成22年3月12日から平成22年4月10日までの間に開催された委員会について、次の通り各担当理事から報告があった。

① 評価・用語委員会	才藤理事
② 教育委員会	椿原理事
③ 試験問題委員会	蜂須賀理事
④ 関連専門職委員会	住田理事
⑤ 広報委員会	赤居常任理事
⑥ 診療ガイドライン委員会	生駒理事
⑦ システム委員会	赤居常任理事

*委員会報告に関連して、伊藤会則検討委員会担当理事に代わり、吉永常任理事からシステム委員会の内規を作成願いたいこと、会則検討委員会ですべての会則について最終確認をしたこと、また、その内容に修正を加えた会則について、再度担当委員会と調整を行い、5月の役員会に提案することについて、報告があった。

*出江理事から、委員会報告が委員会議事録又は委員会報告とあるが、委員会報告に統一するよう提案が

あり，委員会報告にすることで，事務局から各委員会委員長に通知することとした。

2) 専門医会報告

菊地専門医会幹事長から，専門医会プロジェクト委員会に関する取り決め及び平成 21 年度第 1 回小児リハ SIG 世話人会報告があった。

3) 平成 21 年度実習研修会報告・22 年度実習研修会開催予定について

椿原理事から報告があった。

4) 細則 (2)-g 項目による生涯教育研修単位の申請について

椿原理事から判定結果について報告があった。

5) 平成 21 年度市民公開講座報告（滋賀・新潟）

住田理事から滋賀県での開催，水間理事から新潟県での開催について，それぞれ報告があった。

6) その他

- ①里宇理事長から，脳卒中対策基本法立法化に向けた署名活動を行うこととなった旨の説明に併せ本医学会としては，鹿児島での学術集会時に署名活動を行いたい旨の提案があり，承認された。

以 上